

臨床研究へのご協力のお願い

《研究課題名》糖尿病患者における骨髓前駆細胞の異常に関する研究

《募集対象者》非糖尿病者 20 人

選定条件 : 20 歳以上で、現在、過去ともに糖尿病治療を受けていない方、 随時血糖値 < 140mg/dl かつ HbA1c < 6.0% を満たす方
除外基準 : 現在自己免疫疾患あるいは悪性腫瘍の治療中、あるいは過去に治療を行った方、 妊娠または授乳中の女性、現在ステロイドや免疫抑制剤を服用中の方

(1) 研究の概要について

研究課題名 : 糖尿病患者における骨髓前駆細胞の異常に関する研究

研究期間 : 2018 年承認日 ~ **2027 年 12 月 31 日**

研究機関・実施責任者 : 滋賀医科大学 《所属》生命情報開拓講座 小島秀人

(2) 研究の意義、目的について

世界における糖尿病人口の増加は深刻な問題であり、我が国においても、厚生労働省の「平成 28 年国民健康・栄養調査報告」によると、糖尿病が強く疑われる人は過去最多の 1,000 万人であることが明らかとなりました。現在、食事療法、運動療法、薬物療法にて血糖コントロールを行っていますが、残念ながら、糖尿病はいったん発症すると治癒することはありません。私たちは糖尿病、あるいは糖尿病合併症の治癒を目指して、動物モデルを用いた実験を行っています。その中で糖尿病モデルマウスでは肝臓や脂肪組織にプロインスリンを発現する異常細胞が見いだされました。これらの細胞の起源は骨髓由来と考えられ、様々な臓器で機能異常をもたらす可能性が示されました。糖尿病で生じるこの異常細胞が、糖尿病および糖尿病合併症の原因となりうる可能性があると考えられますが、ヒトでの検証は未だ行われていません。

本研究の目的は糖尿病のある人とない人の血液を採取し、末梢血液中にある骨髓前駆細胞の違いについて検討することです。本研究で糖尿病患者においてのみ末梢血中の骨髓前駆細胞にこの異常細胞が認められることを明らかとし、また、糖尿病性末梢神経障害との関連を詳細に研究することで、糖尿病および糖尿病合併症の発症のメカニズムを解明し、これらの治癒をめざすことができると考えています。

(3) 研究の方法について

本研究は外来通院中の糖尿病患者様(60 名)とボランティアでご協力いただく非糖尿病の方を対象とした研究となっており、今回、非糖尿病の方を 20 名募集させていただきます。本研究の対象者には糖尿病内分泌腎臓内科外来にて身長、体重の測定と心電図 R-R 間隔検査と 16ml の採血を、生理検査室にて神経伝導速度検査を受けていただきます。

(4) 個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除し、関わりのない記述等に置き換えて使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 費用負担について

本研究に参加されることによる、費用のご負担はありません。

(8) 連絡先

滋賀医科大学 内科学講座(糖尿病内分泌・腎臓内科)宮澤伊都子 内線 : 2223、PHS : 8038、

メールアドレス : shimojo@belle.shiga-med.ac.jp